

安全データシート

製品名：フタル酸塩 pH 標準粉末

1. 製品および会社情報

製品名	: フタル酸塩 pH 標準粉末
供給社	: 株式会社バル・サイエンス
住所	: 埼玉県入間市小谷田 3-2-5
担当部門	: センサ技術部
電話	: 04-2960-6686
FAX	: 04-2960-6687
推奨用途	: pH 電極校正用
使用上の制限	: 推奨用途以外での使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分外

自然発火性液体 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外

急性毒性(経皮) : 区分外

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

目に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分外

環境に対する有害性

水生毒性(急性) : 分類できない

水生毒性(慢性) : 分類できない

GHS ラベル要素

: 絵表示 -

: 注意喚起語 -

: 注意書き

安全対策 取扱後は手を良く洗うこと。

応急措置 飲み込んだ場合、口をすすぐ。気分が悪い時は、医師の処置を受ける。

目に入った場合、水で数分間洗い流す

皮膚に付着した場合、水で洗い流す。

吸入した場合は新鮮な場所に移し、呼吸をしやすい姿勢で休息させる。

汚染された衣類を脱ぎ、洗濯をすること。

保管

冷暗所で密閉して保管すること。

3. 組成及び成分情報

純物質もしくは混合物 : 純物質

化学名	含有量(%)	化学式	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法/安衛法)
フタル酸三水素カリウム	≥99.5	C ₆ H ₄ (COOK)(COOH)	877-24-7	3-1272, 3-1342

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに、新鮮な空気のある場所に移し鼻をかませ、うがいをさせる。
- 皮膚に付いた場合 : 付着部を十分な水で洗い流す。
- 目に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗う。必要に応じて医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに水または食塩水を飲ませてはかせる。医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 大量注水、水噴霧、粉末・二酸化炭素、乾燥砂、泡消火器
- 使用不可の消火剤 : 特になし
- 特定の消化方法 : 不燃性。ただし、火災時は速やかに容器を安全な場所に移す。
移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
- 消火を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 消火作業の際は必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 必要に応じて適切な保護具を着用し、風下では作業しない。
皮膚につけたり、粉塵を吸入しないように注意をする。
- 環境に対する注意事項: 特になし
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出物を空容器に出来るだけ回収し、その後多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い 技術的対策 : 必要に応じて、保護眼鏡、ゴム手袋等を着用する。
局所排気装置を設置し、換気をよくする。
- 安全取扱注意事項 : 換気の良いところで取り扱う。皮膚などにつけたり、粉塵を吸入しない。
- 接触回避 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用する。
- 保管 適切な保管条件 : 容器を密栓して冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. ばく露防止および保護措置

- 設備対策 : 適切な換気のある場所で取り扱う。又は局所排気装置を設置する。

管理濃度	: 認定されていない	
許容濃度	: 日本産業衛生学会	: 認定されていない
	: ACGIH	: 認定されていない
保護具	: 呼吸器用の保護具	: 必要に応じて着用する。
	: 手の保護具	: 必要に応じて着用する。
	: 眼、顔面の保護具	: 必要に応じて着用する。
	: 皮膚および身体の保護具	: 必要に応じて着用する。

9. 物理的および化学的性質

物理状態	: 粉末	
色	: 白色	
臭い	: 無臭	
融点/凝固点	: 295~300℃	
沸点又は初蒸留点及び沸騰範囲	: データなし	
可燃性	: データなし	
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	: データなし	
引火点	: データなし	
自然発火点	: データなし	
分解温度	: データなし	
pH	: 4(1%水溶液 at 25℃)	
動粘性率	: データなし	
溶解度	: 水	7.4%(20℃)
	: 有機溶媒	エタノールに難溶
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	: データなし	
蒸気圧	: データなし	
密度又は相対密度	: データなし	
相対ガス密度	: データなし	
粒子特性	: データなし	

10. 安定性および反応性

反応性	: 酸化剤と接触すると反応することがある。
化学的安定性	: 通常の使用においては安定である。
危険有害反応可能性	: 情報なし。
避けるべき条件	: 日光、熱など
混触危険物質	: 酸化剤
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性

皮膚腐食性/皮膚刺激性	: 区分外
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性(短期/急性)	: データなし
水生環境有害性(長期/慢性)	: データなし
残留性/分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 多量の水に溶かし、pH を中性に調整した後下水に流す。 または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。 または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報	: 労働安全法に該当する場合はそれぞれの該当法律に従う事。
海上規制情報	: 船舶安全法に定めるところに従う事。
航空規制情報	: 航空法の定めるところに従う事。
国連番号	: 適用法令なし
国連分類	: 適用法令なし
容器等級	: 適用法令なし
緊急時応急措置指針番号	: 適用法令なし
輸送の特定の安全対策及び条約	: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れの無い事を確かめて 落下、転倒、損傷がないように積み込み荷崩れ防止を確実にを行う。

国際規制

航空規制情報	: 適用法令なし
海上規制情報	: 適用法令なし

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR)	: 非該当
毒物および劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法: 非該当	: 非該当
海洋汚染防止法	: 非該当
航空法	: 非該当
輸出貿易管理令	: 非該当

16. その他の情報

引用文献	: 化学物質総合検索システム
	: 製品安全データシート(関東化学)

この製品安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。

又、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。尚、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。